

令和 8 年度 葛飾区校長会

I 活動方針・重点事項等

- 「かつしか教育プラン 2024～2028」の理念を共有し、校長のリーダーシップのもと、「かがやく未来をつくる力」を育む学校づくりを推進する。
- 一人一人を大切にする教育を基盤に、学校・家庭・地域との協働を一層深め、葛飾ならではの教育の充実を図る。
- 校長相互が学び合い、高め合う組織として学校経営力を向上させ、各学校の特色を生かした教育活動と葛飾区全体の教育力の向上に努める。

II 活動・取組

- 1 学校経営力の向上
 - ・学校経営に関する研修会を開催し、校長としての資質・能力及び学校経営力の向上を図る。
 - ・各学校の実践や成果、学校経営上の課題を共有し、校長相互の学びを通して学校経営力の向上を図る。
 - ・副校長及び幹部教員の育成を支援し、組織的な学校運営の充実を図る。
- 2 教育委員会との連携
 - ・教育施策や学校現場の課題について情報共有・意見交換を行い、葛飾区の教育の充実に向けて連携を深める。
- 3 副校長会との連携
 - ・副校長会役員会・幹事会との情報交換を行い、学校運営上の課題を共有するとともに、副校長の学校経営への参画を支援する。
- 4 葛飾区立小学校教育研究会との連携
 - ・教育研究活動への支援や研究成果の共有を通し、授業改善及び教員の指導力向上を図る。
- 5 葛飾区立小学校PTA連合会との連携
 - ・学校・家庭・地域が連携した教育活動を推進するとともに、教育課題について相互理解を深め、子どもたちの健やかな成長を支える。

III 地区の特色

葛飾区は、下町の人情や豊かな地域文化、人と人とのつながりを大切にする風土が今も息づくまちである。柴又や亀有、堀切、立石、水元など、それぞれの地域が歴史や文化、自然など多様な魅力を有し、それらを生かした教育活動が各学校で展開されている。

東京理科大学との連携により、小中学校の理科教育の充実や教員の専門性向上を図る研修を推進している。



※生成 AI による葛飾区のイメージ画像です。